

2027年３月期　中間期

決算説明資料

2026年11月６日

株式会社エムケイシステム 証券コード：3910

MKSYSTEM
Professional Internet Solution System

目次

CONTENTS

01 グループ概要

02 2027年３月期
中間期ハイライト

03 2027年３月期
中間期業績

04 社労夢事業

05 CuBe事業

06 中間期施策
トピックス

07 連結業績予想

08 セキュリティ基本方針

09 サービス概要

01

グループ概要

Group Overview

会社概要

社名	株式会社エムケイシステム
代表者	三宅 登
所在地	大阪本社 大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル30階
拠点	大阪、東京、福岡、岩手県二戸市、松山
子会社	株式会社ビジネスネット コーポレーション（東京都港区）
設立	1989年2月22日
資本金	219,110千円

MISSION

経営理念

人にやさしいシステムの提供で社会に貢献する

当社のサービス利用者だけでなく、その先に居る企業従業員やその家族を含めた人々にとって、使いやすいシステムであることはもちろん、社会保障や人材育成に貢献することで、社会基盤を支えます。

VISION

経営方針

「人事労務領域総合サービスの提供」業務を効率化し、付加価値創造を支援する

当社サービスによってお客様の業務を効率化し生産性を上げることはもちろん、企業全体そして個々の従業員が付加価値を生む支援をします。

VALUES

行動指針

Technology Driven

最新のテクノロジーを活かし、サービスを革新し続けます。

Speed

常に当事者意識を忘れずスピード感をもって行動します。

Fairness

ステークホルダーと共に成長・発展するため公平公正に行動します。

ビジネスモデル：セグメントとターゲット

社労夢事業

ASPサービス
システムの月額利用料
サービスの初期設定費

システム商品販売
打刻機器・給与帳票類の
物品販売など

CuBe事業

受託開発型パターンメイド
個社ごとのカスタマイズ費用
保守料など

クラウド
クラウド環境での
サービス提供

社労士関与企業、未関与企業すべての企業がターゲット

全国の企業 約368万社

従業員数 小	従業員数 中	従業員数 大

社労士関与 約116万社 (当社試算)

Shalomシリーズ連携製品の導入によりクロスセルの促進を目指す

社労士事務所・事務組合 向け	Shalom	MYNABOX	ネットde顧問	ネットde事務組合
一般法人 向け	Shalom Company Edition	MYNABOX CL	Business Net CuBe	
全ユーザー 対象	DirectHR	eNEN	CP Cloud Pocket	GeeooN

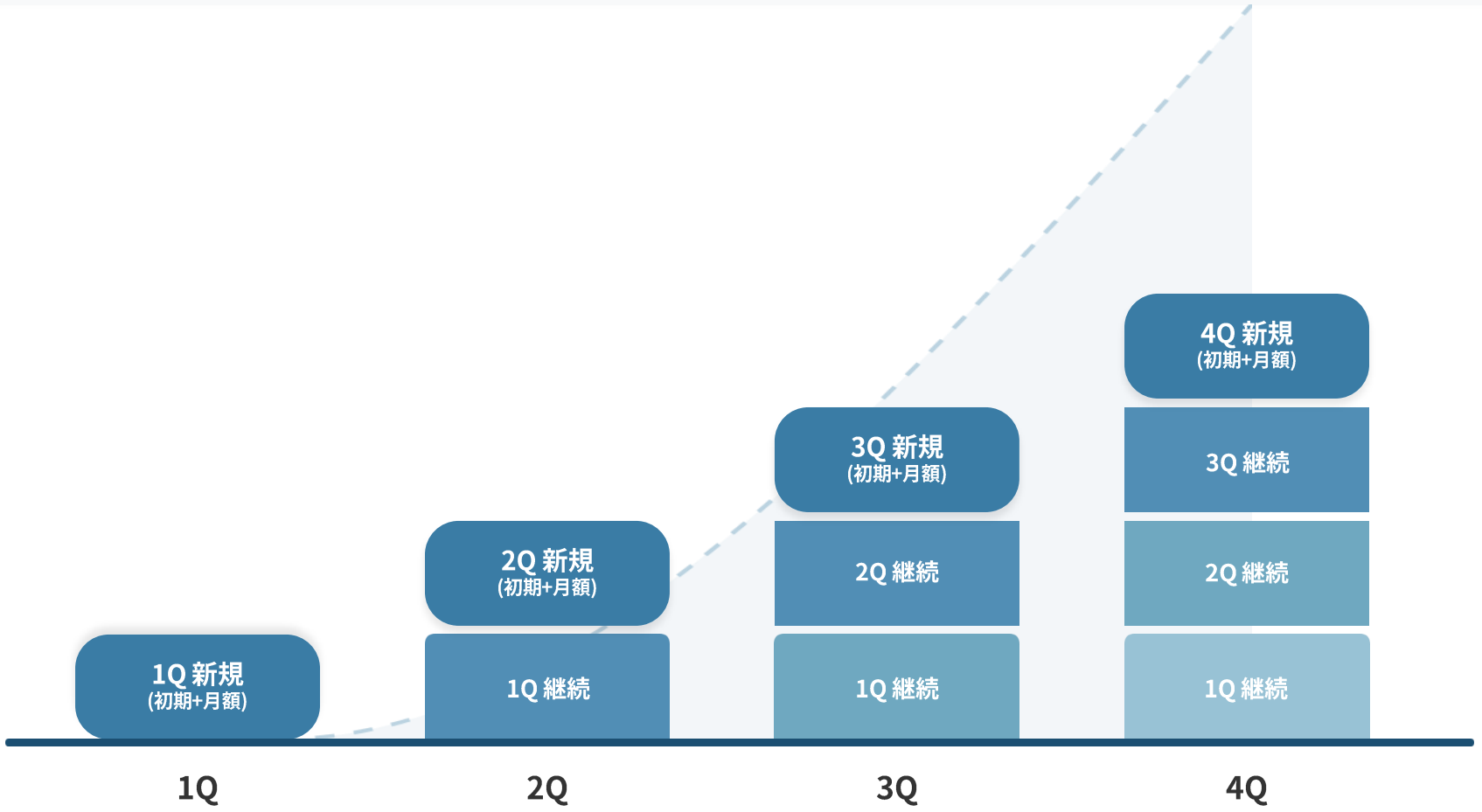
社労夢事業：確実に収益が積みあがるストックビジネス

社労夢事業は月額料金でのサービス提供を実施

毎月安定した収益を確保でき、新規獲得がそのまま将来の成長基盤となる形態

新規ユーザー獲得

1Qで獲得したユーザーが
2Q以降の月額売上として
継続的に貢献



02

2027年３月期
中間期ハイライト

Highlights for the First Half of FY3/27

中間期ハイライト（グループ）

売上高、営業利益、経常利益及び中間純利益が中間期として過去最高額

売上高は前年中間期比で3.1%増、営業利益は前年中間期比で約85倍
ベースアップ、AI社労夢開発等の成長投資を実施しながらもIDC経費、外注加工費といった原価低減が利益計上に寄与

「AI社労夢」機能提供開始

2026年７月23日の「手続き支援エージェント（入退社機能）」リリースを皮切りに機能拡張を進める
２Qではキャンペーン施策で顧客に無料提供、３Qからの有償化・ストック収益化へ

全事業（社労夢事業、CuBe事業）における中間期営業黒字の達成

主力である社労夢事業の利益安定計上に加え、CuBe事業が前年同中間期の83百万円の営業赤字から29百万の営業黒字へと転換、通期連結業績目標の達成にむけて順調に進捗

03

2027年３月期中間期業績

Consolidated Financial Results for the First Half of FY3/27

業績のサマリー（グループ）

各段階利益
過去最高
(原価抑制が利益を後押し)

売上高、各段階利益は過去最高を更新、親会社株主に帰属する中間純利益は139百万円を計上
IDC経費、外注加工費といった原価抑制が奏功し、利益計上に寄与

	2025年３月期 ２Q累計期間	2026年３月期 ２Q累計期間	2027年３月期 ２Q累計期間	前期比
売上高	1,506	1,531	1,578	+3.1%
売上総利益	540	615	834	+35.4%
売上総利益率	35.9%	40.2%	52.9%	+12.7pt
営業利益又は営業損失（△）	△125	2	190	約85倍
営業利益率	-	0.2%	12.1%	+11.9pt
親会社株主に帰属する中間純利益又は中間純損失（△）	△134	△10	139	-
1株当たり利益(円)	△24.82	△1.85	25.65	-

単位：百万円

貸借対照表（グループ）

財務体質
改善進む
(純資産増、負債圧縮)

配当を実施しつつも安定した利益計上により**純資産が前期末比96百万円増加**
有利子負債全体として圧縮が進み、財務体質の改善が進む

	2025年３月期（前々期末）	2026年３月期（前期末）	2027年３月期２Q（当中間期末）	対前期末増減額
流動資産合計	1,512	1,496	1,337	△158
売掛金	811	675	466	△209
固定資産合計	927	780	713	△67
流動負債合計	1,210	1,118	823	△295
借入金（短期）	663	613	453	△160
固定負債合計	556	247	220	△26
長期借入金	539	226	193	△32
純資産合計	674	910	1,006	＋96

単位：百万円

※百万円未満を切り捨てて表示しているため、差引額等の計算が表示上の数値と一致しない場合があります

キャッシュ・フロー計算書（グループ）

フリーCF
安定確保
(現金及び現金同等物＋106百万円)

営業キャッシュ・フロー：**+391百万円**　大幅な増益を背景にキャッシュ創出力が向上
投資キャッシュ・フロー：**△123百万円**「AI社労夢」への開発投資が進む
財務キャッシュ・フロー：**△235百万円**　配当金支払、有利子負債の純圧縮

	2025年３月期２Q（前々中間期末）	2026年３月期２Q（前中間期末）	2027年３月期２Q（当中間期末）	対前年同中間期末増減額
営業キャッシュ・フロー	131	347	391	+43
税引前当期純利益又は純損失	-133	5	184	+178
減価償却費	177	181	163	△17
売上債権の増減額（△は増加）	1	308	209	△99
投資キャッシュ・フロー	△164	△73	△123	△49
固定資産への投資	△164	△73	△120	△46
財務キャッシュ・フロー	△173	△203	△235	△32
短期借入金の純増減額（△は減少）	ー	ー	△100	△100
長期借入による収入	ー	ー	100	+100
借入金の返済による支出	△152	△181	△192	△10
配当金の支払額	△21	△21	△43	△21
現金及び現金同等物の増減額	△206	70	32	△38
現金及び現金同等物の中間期末残高	505	677	783	+106

単位：百万円

※百万円未満を切り捨てて表示しているため、差引額等の計算が表示上の数値と一致しない場合があります

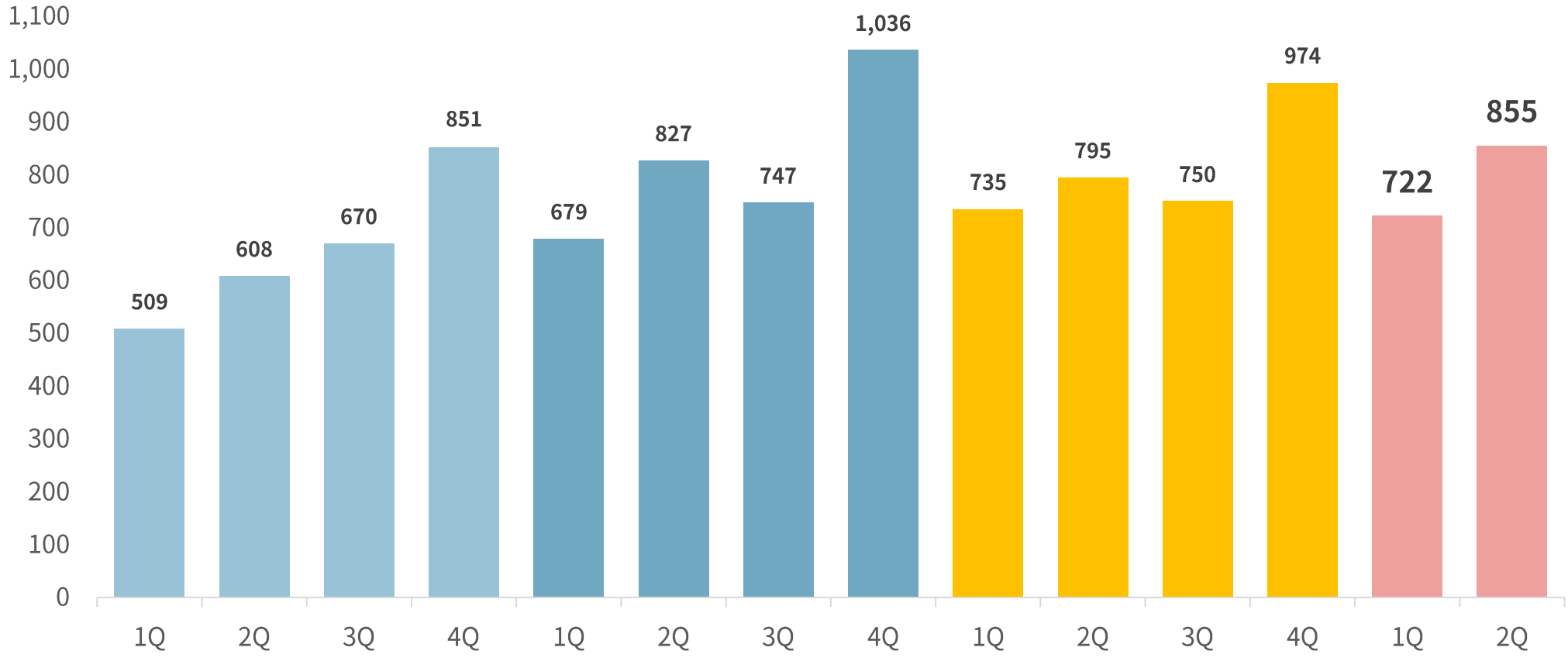
売上高の推移（グループ）

売上高 過去最高

(通期業績予想進捗率：47.8%)

連結売上高は**前年同中間期期比3.1%増の1,578百万円**

中間期としては過去最高額を計上



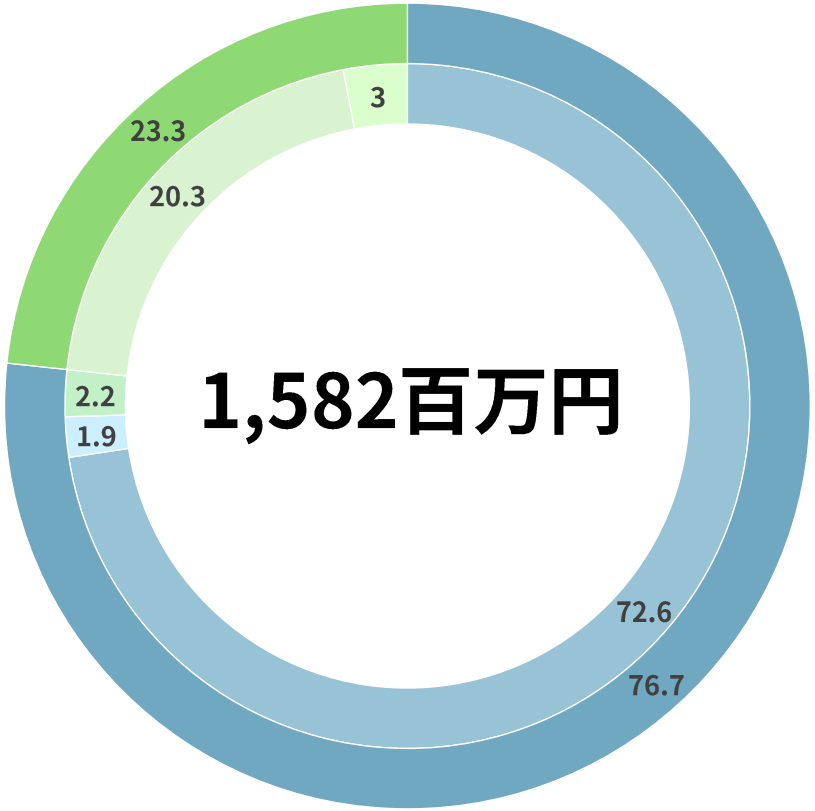
単位：百万円

セグメント別構成比（グループ）

2つの主要事業

(社労夢事業、CuBe事業)

全体の**約7.5割を社労夢事業**が占め、グループ全体を牽引
CuBe事業も全体の2.5割と多角化の基盤形成に寄与



社労夢事業	**1,214百万円**
ASPサービス	1,149百万円
システム構築サービス	30百万円
システム商品販売	34百万円
CuBe事業	**367百万円**
受託開発	320百万円
クラウドサービス	46百万円
合計	**1,582百万円**

単位：%

※各セグメント売上高には、他セグメントとの社内取引を含んでおり、合計は連結売上高とは一致しません

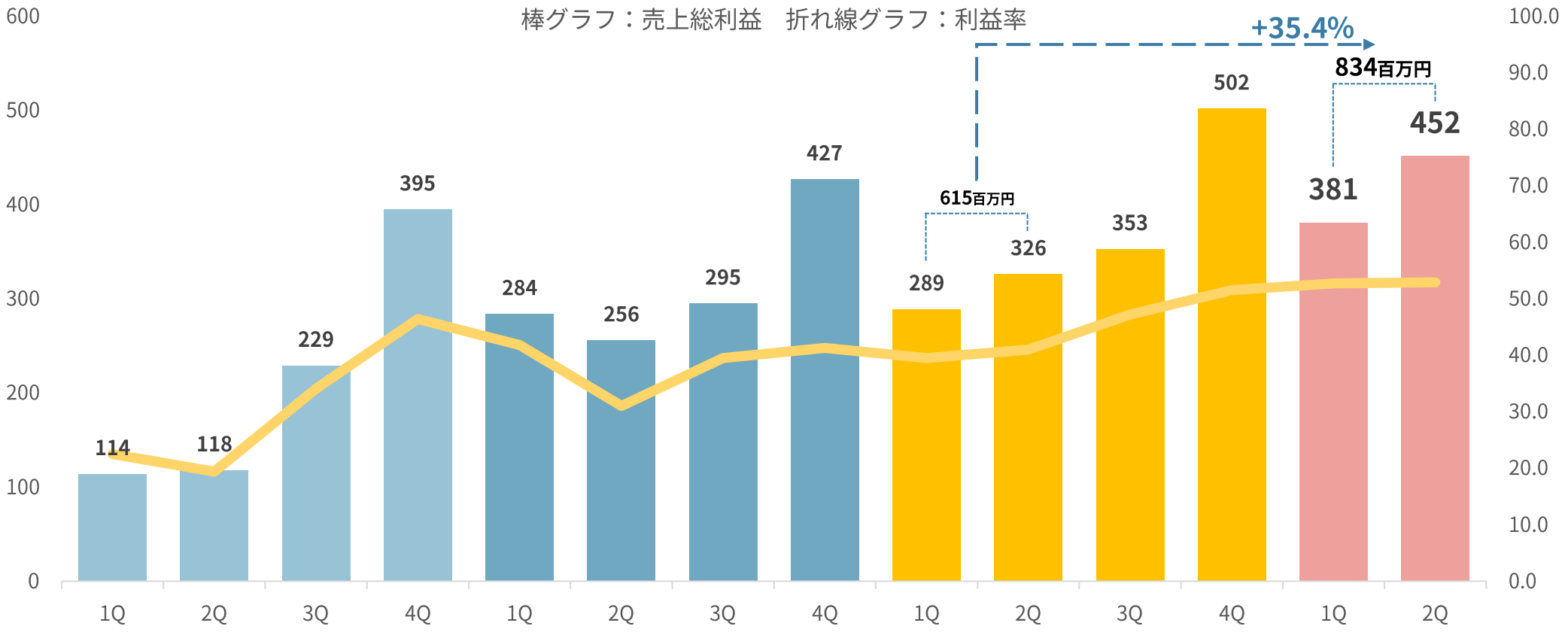
売上総利益の推移（グループ）

売上総利益 増加

(通期業績予想進捗率51.3%)

連結売上総利益は**前年同中間期比35.4%増加の834百万円**

外注加工費、IDC経費を中心とした原価低減施策が奏功したことにより順調に推移



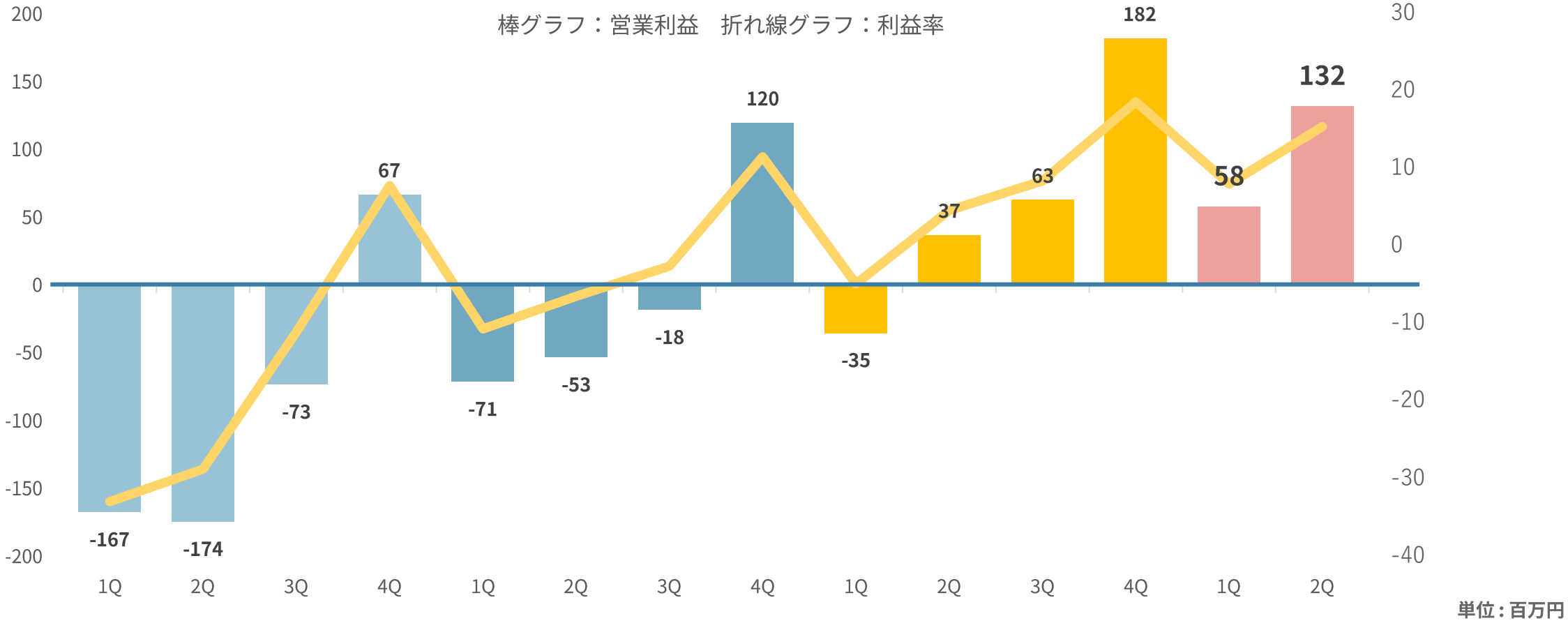
単位：百万円 / %

営業利益の推移（グループ）

営業利益 過去最高

(通期業績予想進捗率70.6%)

営業利益は**前年同中間期約85倍の190百万円**
中間期としては**過去最高額を計上**



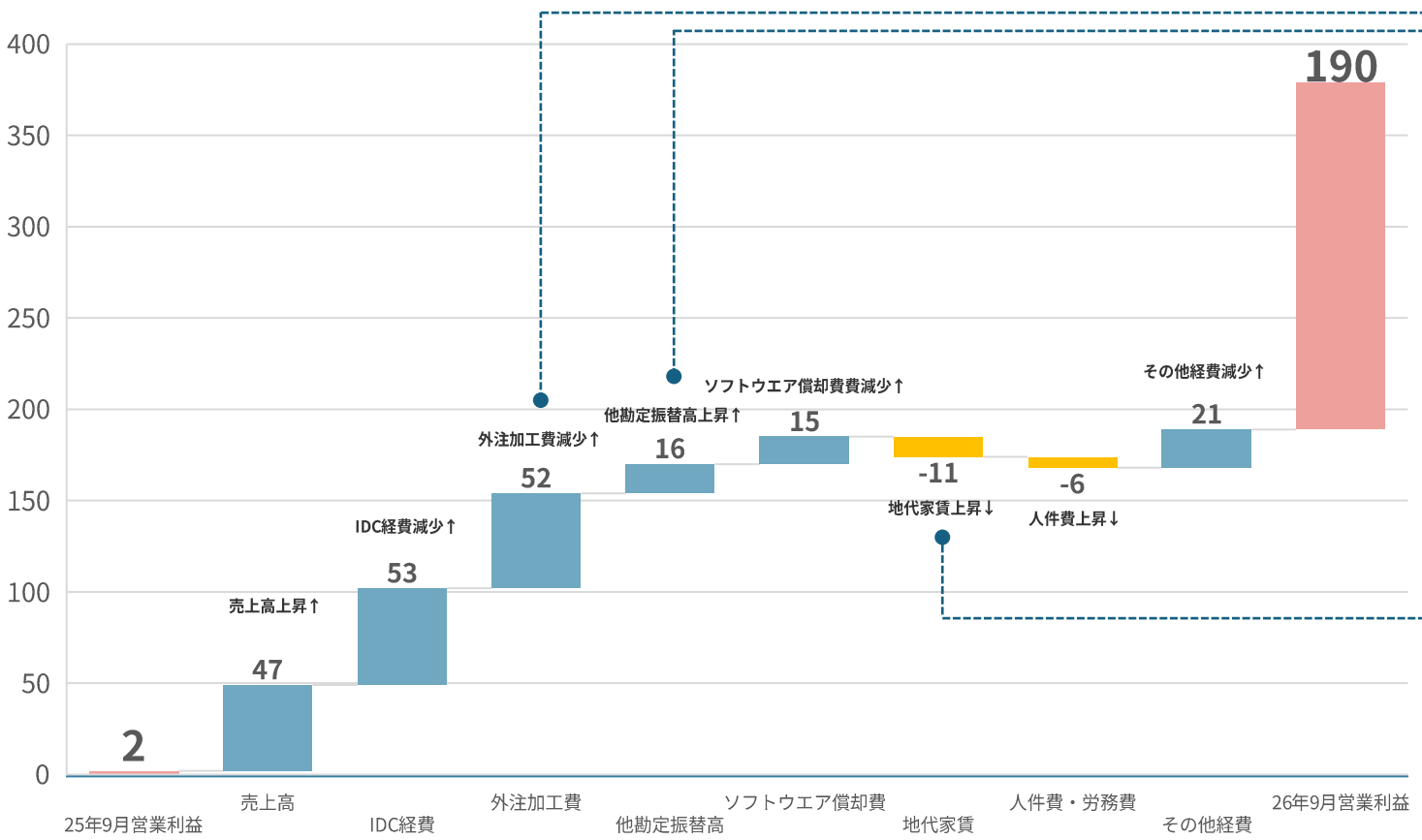
単位：百万円

対前年同中間期営業利益増減要因（グループ）

収益改善　進む

(約120百万円の原価圧縮)

人件費、地代家賃の費用増の一方で売上高の伸長に加え、IDC経費・外注加工費といった原価の削減が進む
CuBe事業における前期の不採算要因が解消、グループ全体の収益構造が正常化



・CuBe事業における前期の一過性不採算案件の影響が一巡
・プロジェクト管理の徹底により収益性が正常化

・「AI社労夢」の開発に伴い、制作労務費をソフトウエア資産へ振り替え

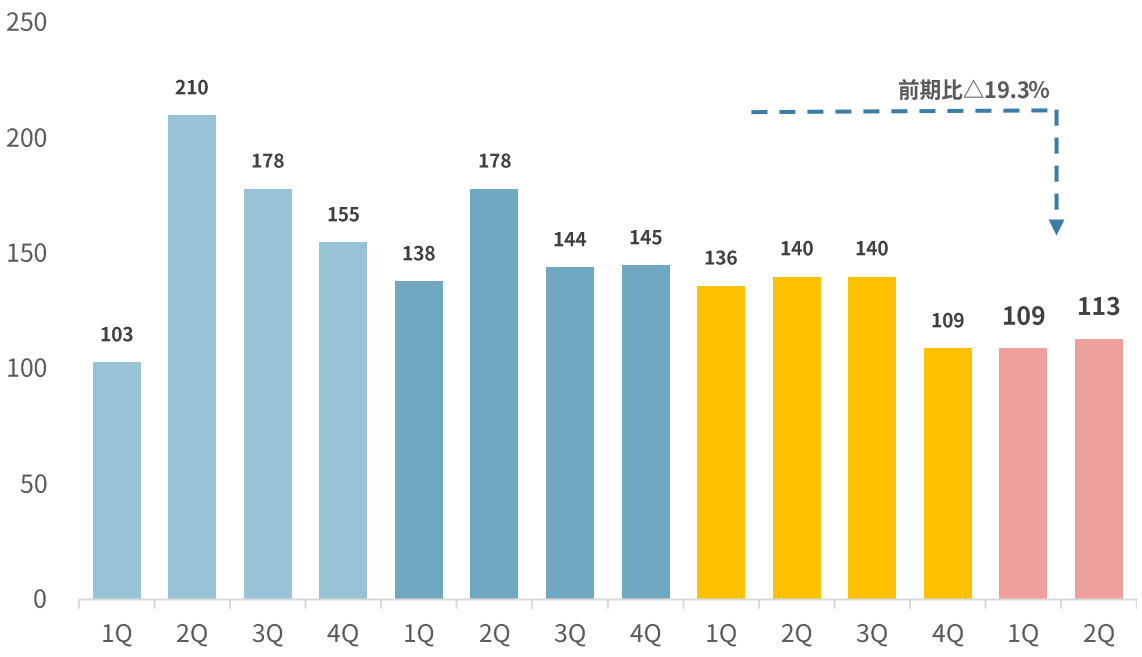
・前期末の「社労夢 セキュリティ＆AIサポートオフィス」新設に伴い地代家賃が増加

単位：百万円

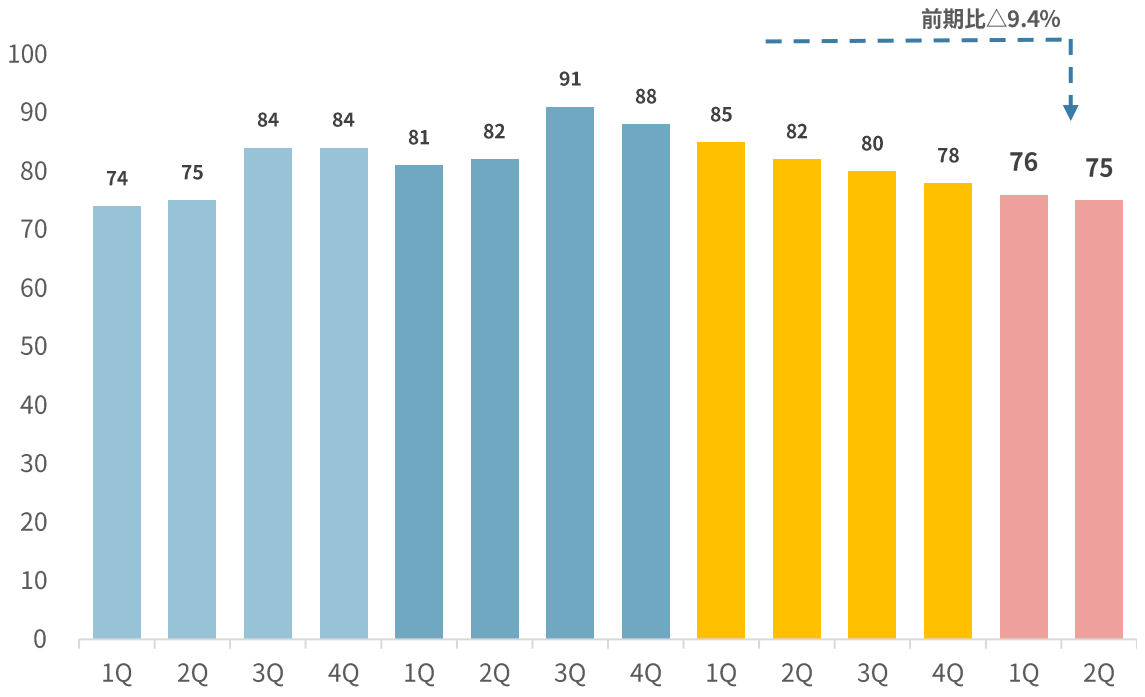
IDC経費・ソフトウエア償却費の推移（グループ）

IDC経費は製品の安定稼働により**前年同中間期比19.3%減の222百万円**
ソフトウエア償却費は**前年同中間期比9.4%減の151百万円**

IDC経費



ソフトウエア償却費

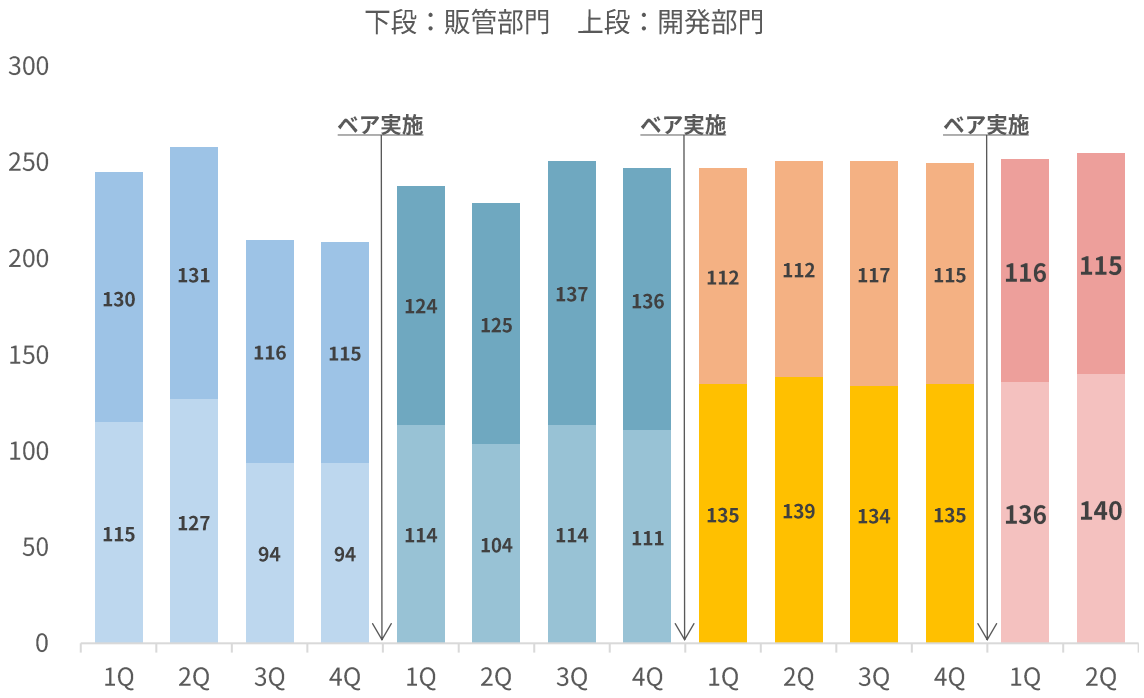


単位：百万円

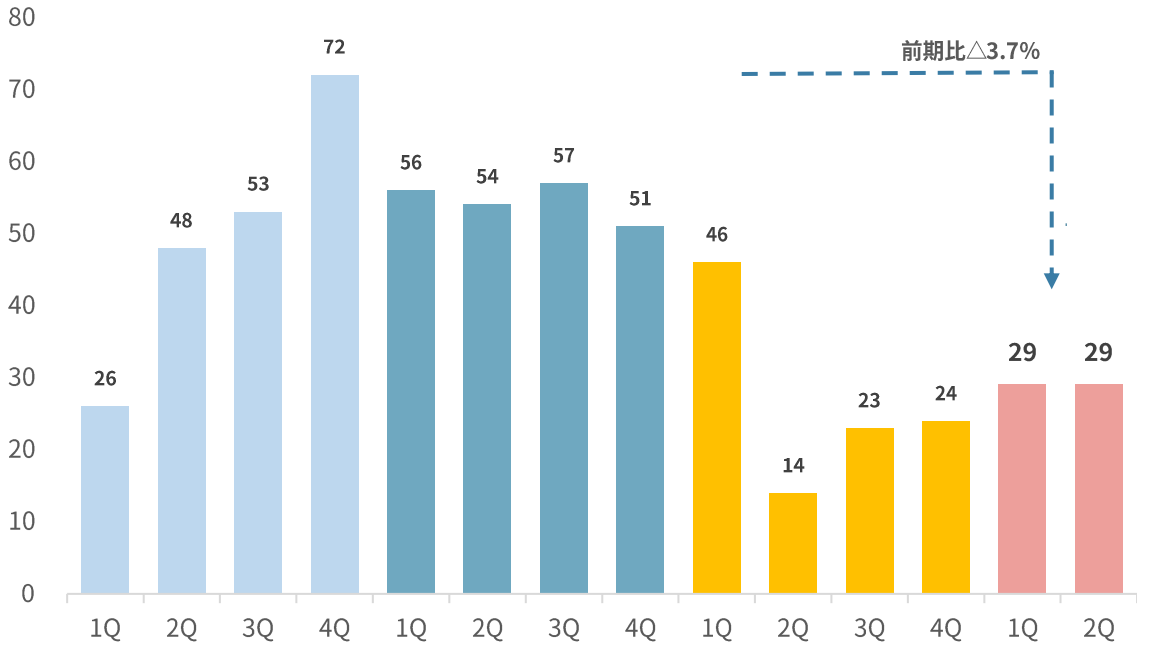
人件費・業務委託費の推移（グループ）

26年4月も継続してベースアップを実施、人件費負担は**前年同中間期比1.3%増加の507百万円**
業務委託費は**前年同中間期比3.7%減の59百万円**
業務効率化が一巡し、顧客満足度及びサポート品質を維持するための適正水準で推移

人件費・労務費



業務委託費



単位：百万円

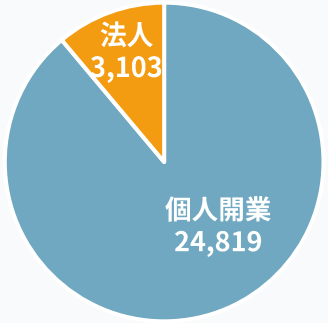
04

社労夢事業

Shalom segment

ターゲット市場と戦略

当社の市場シェア（社労士市場）

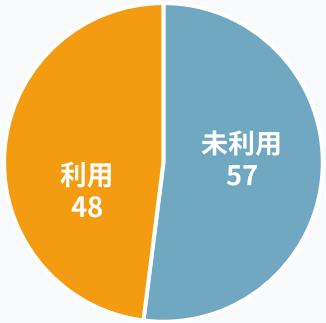


計 27,922事務所※1

	2026年９月末
社労夢導入事務所数※2	2,322事務所
開業事務所に占めるシェア	8.3%

- 社労士法人は2014年度の752法人から2025年3月末には3,103法人へと約4倍に増加
  事務所の法人化・組織化が進展、市場成熟度の高まりを示す※1
- 人的資本経営や労務コンプライアンス領域への需要拡大により、サービスの高付加価値化が進展
  2025年の社労士法改正により「労務監査」が法定業務として明記され、市場の高度化が進む

大手社労士事務所 (従業員数ランキング上位100事務所) における当社のシェア



計 105事務所※3

	2026年９月末
当社製品 利用	48事務所
当社製品 未利用	57事務所
上位105事務所に占めるシェア	46%

- 大手社労士事務所の約半数が当社製品を利用
- 「ハウスプラン」を主軸とした大手社労士事務所への営業展開

※1：全国社会保険労務士会連合会「社会保険労務士白書 2025年度版」を元に当社にて推計 ※2：ハウスプラン、ベーシックプラン、ライトプランの導入数
※3：(株)アックスコンサルティング 士業ランキング500 (2025年版) に基づき、当社が独自集計 同順位が存在するため、掲載件数は100件超

導入実績

● 導入数※1

3,194

社

● 発行ID数※1

14,502

ID

● 登録企業数※1

81

万社

● ARPU※2

54.7

千円

● ARPA※3

12.0

千円

※1:Shalomシリーズの導入数/発行ID数/登録企業数 2026年９月末時点

※2:Shalomシリーズご契約数あたりの平均単価（Average Revenue Per User） 2026年９月末時点
※3:Shalomシリーズ1アカウントあたりの平均単価（Average Revenue Per Account） 2026年９月末時点

売上高の推移

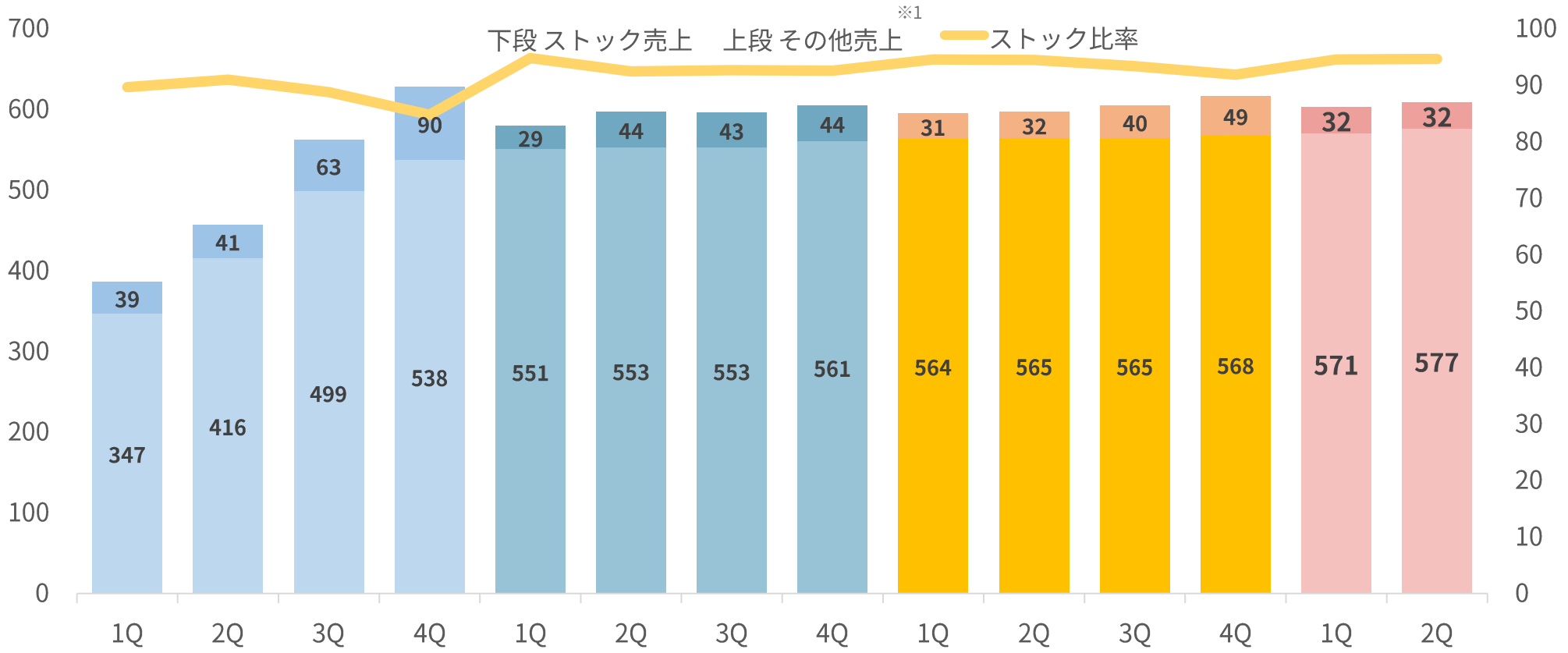
売上高 微増

(前年同中間期比+19百万円)

売上高は**前年同中間期比1.6%増加の1,214百万円**

微増に留まるも安定した月額利用収入であるストック売上が積み上がる

７月リリースの「AI社労夢」は２Q期間内はキャンペーン施策で無料提供、３Qより売上寄与



※1：初期費用等

単位：百万円 / %

※セグメント売上高には、他セグメントとの社内取引を含んでおります

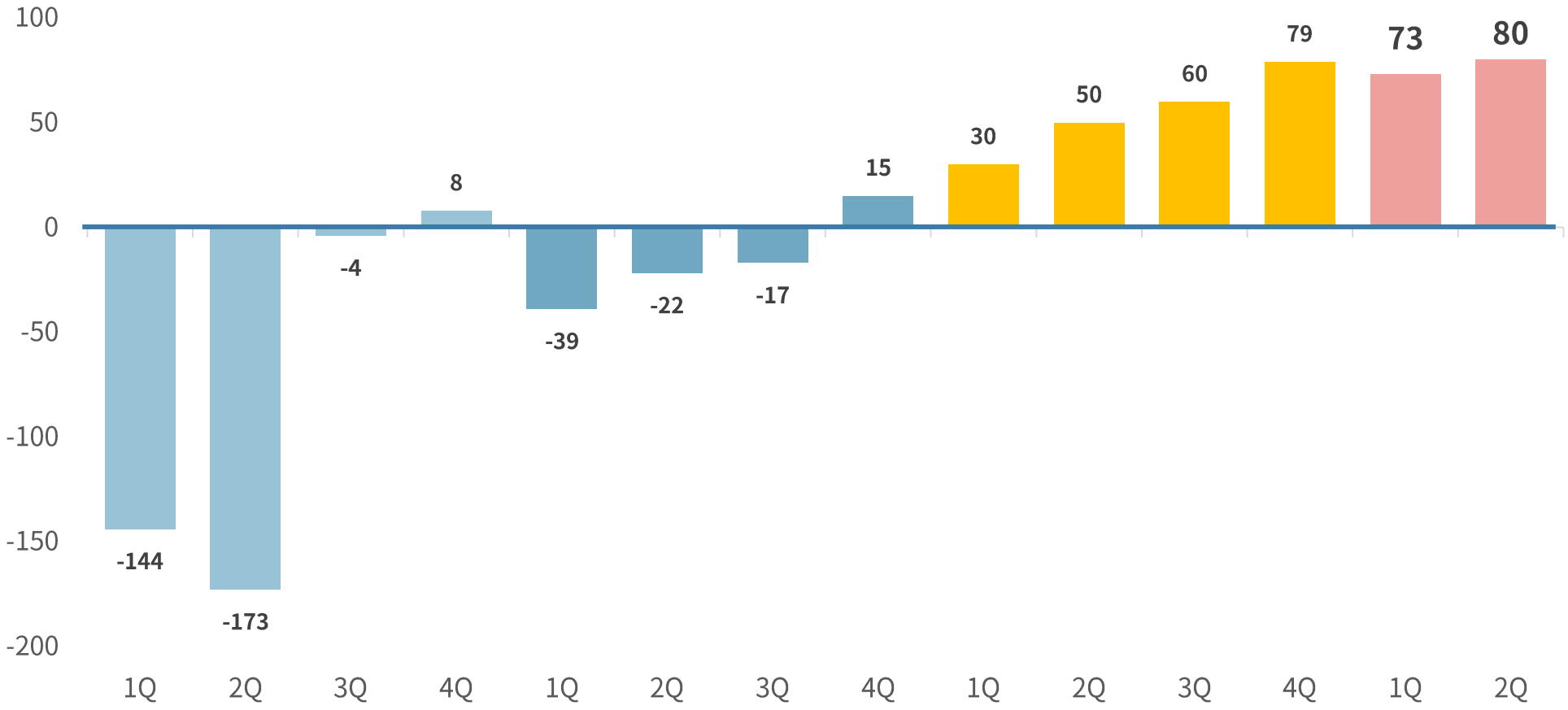
営業利益の推移

営業利益 安定計上

(前年同中間期比+73百万円)

営業利益は**前年同中間期比91.0%増の153百万円**

ASP売上高の伸長に加え、原価低減施策の進展により安定した利益体質が定着



単位：百万円

※セグメント営業利益には、他セグメントとの社内取引を含んでおります

「AI社労夢」提供価値と導入効果

7月に第一弾機能をリリース　継続的な機能拡張で事前作業を自動化し、高付加価値業務に集中できる環境構築へ

Shalom

「社労夢」と連携、"読む・探す・入力・確認"といった日常業務を支援するAIエージェント

日常業務の前処理をAIが支援 「作業」から「判断」へ

従来	【人】 事前作業（読む・探す・入力・確認）	【人】 判断
AI導入後	【AI】 前処理・不備検知	【人】 重点確認・判断

社労士本来の専門業務（高付加価値業務）に注力できる環境へ

導入事務所様の声

生産性の向上

１件当たりの作業が

約30%短縮

「導入初日から入力作業が不要になり、『チェックのみ』になった」

操作の容易さ

「新しいことを覚えなければ・・・との抵抗があったが、使ってみるといつものシステム内（社労夢）で動き、手順・手間も少ない」

※上記は第一弾「入退社機能」の利用開始直後（９月初旬時点）における導入事務所様のご意見です。必ずしも記載の通りの成果を保証するものではありません。

「AI社労夢」導入推進とストック売上の底上げ

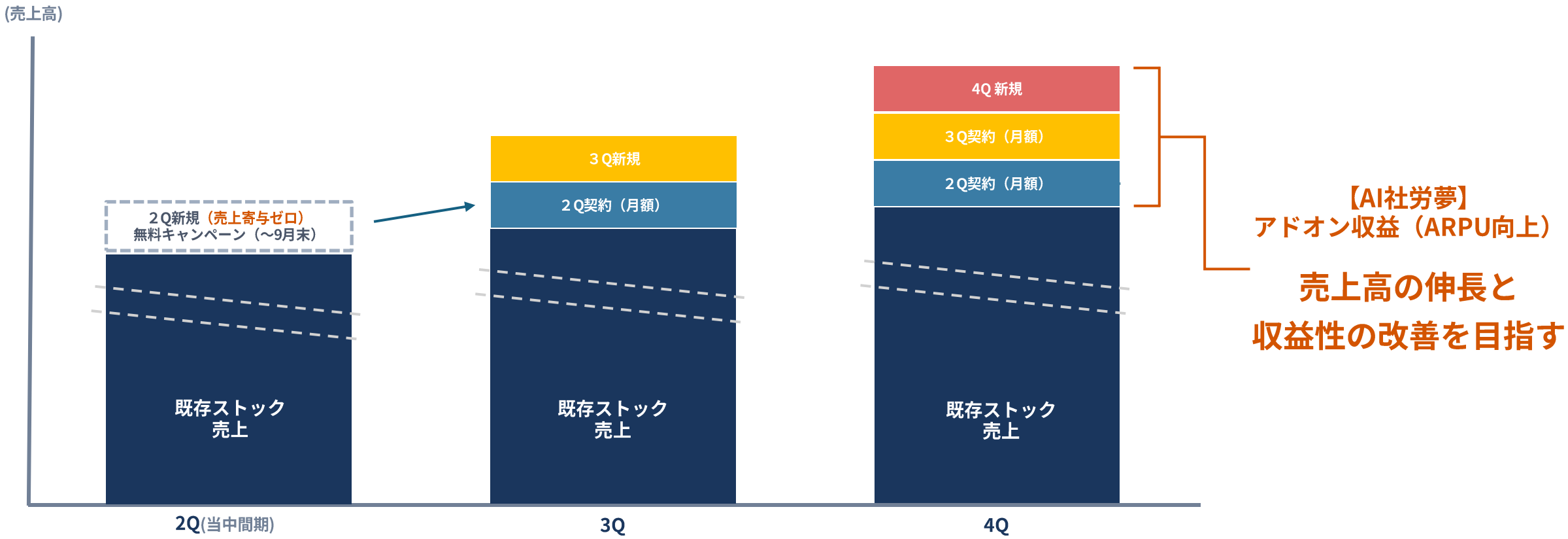
10月利用分から月額利用料徴収開始、既存ストック売上にAI社労夢利用料を上乗せ

■ ９月末までは初期顧客獲得に注力し、初期費用・月額無料キャンペーンによる導入促進施策を実施のため当中間期では売上高寄与なし

獲得顧客の有償化とストック収益積み上げイメージ

※本図は収益が積みあがる構造を示すイメージであり、実際の金額比率を示すものではありません

安定的なストック基盤の上に、AI社労夢の利用料がアドオンされることで顧客単価（ARPU）向上



「AI社労夢」開発予定計画と開発体制

段階的な領域拡張と社労士実務に即した製品開発を通じて、競争優位性の確立を目指す

■手続き支援から徐々に領域を拡げる

エージェント	対象機能	リリース予定時期
手続支援エージェント	入社・退職手続き	✓2026年７月リリース済
	電子申請チェック 社保、雇用資格取得・喪失	✓2026年９月リリース済
	扶養異動	2026年冬
給与支援エージェント	勤怠取込	✓2026年９月～10月 リリース済
	賃金統計、住民税取込等	2026年冬～2027年春
労保支援エージェント	委託管理・年度更新支援	2027年冬～
社保支援エージェント	算定月変、産休管理等	2027年冬～
雇用支援エージェント	育休、高年齢雇用継続、 介護給付管理等	時期未定

※開発計画及びリリース時期は変更になる場合があります

■ユーザーの声を開発に直接つなげる体制

【ここAI】新機能・新しい要望

- 収集窓口：サポートサイト専用フォーム
  （「こんな機能が欲しい」を常時受付）
- 開発連携：現場のアイデアや新規要望をタイムリーに収集し、機能検討へ

【AI社労夢部会】既存機能の改善

- 対話の場：ユーザー様と当社開発チームによる直接議論
- 開発連携：現場の「もっと使いやすく」をヒアリング、具体的な改善要求へ整理

「要望を聞くだけで終わらせず、そのまま改善へつなげる開発体制」
現場の声を機能開発へ落とし込み、実務適合性の高い製品開発を推進

05

CuBe事業

CuBe segment

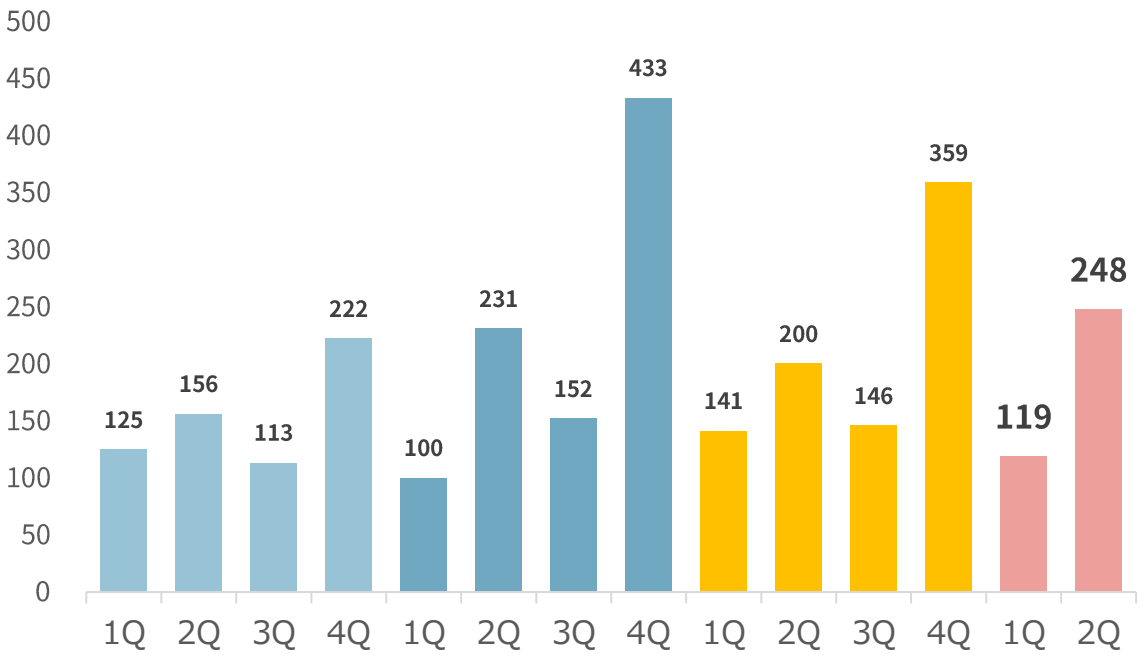
売上高と営業利益の推移

中間期で黒字化

(前年同中間期は営業赤字)

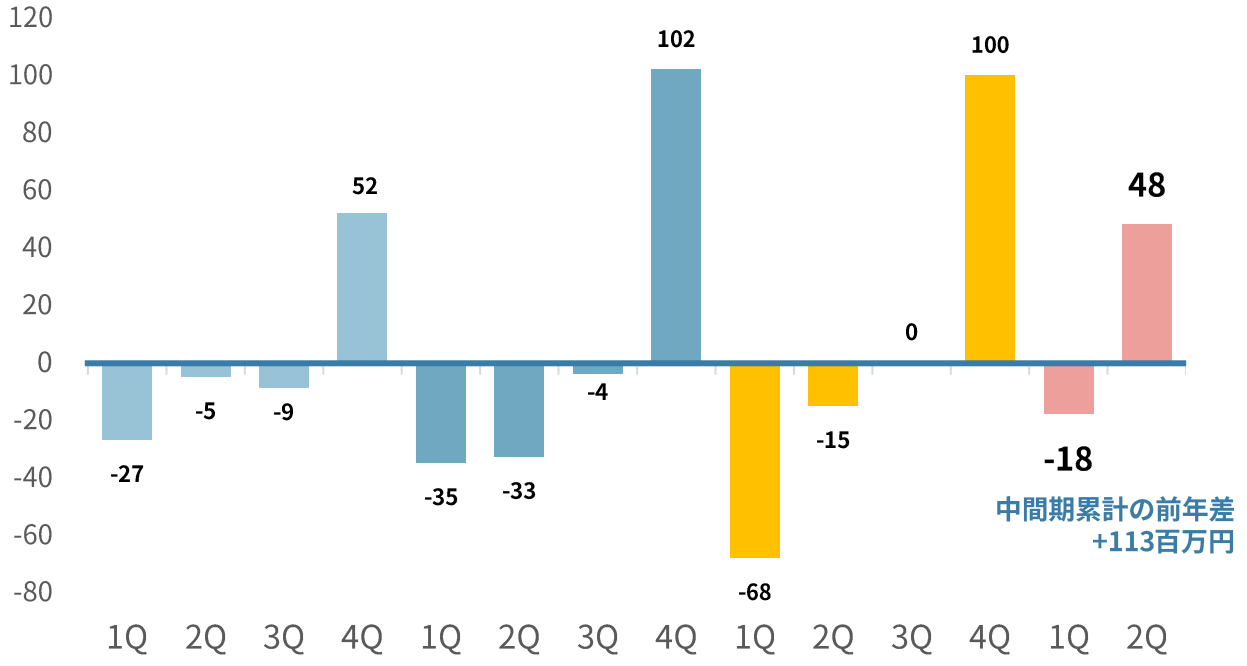
４Qに計上が集中する傾向にある売上高が２Qにも一定額分散、**売上高は248百万円と増収**
前期不採算案件の影響一巡に加え、プロジェクト管理の徹底により外注加工費が抑制
収益性が改善され黒字転換、**営業利益48百万円と大幅増益**

売上高



営業利益

※のれん償却費控除後



単位：百万円

※セグメント売上高及び営業利益には、他セグメントとの社内取引を含んでおります

06

中間期施策トピックス

Key Initiatives for the First Half

マーケティング・プロモーション施策

【社労夢ハウス】導入事務所・顧問先企業による事例セミナーの開催

社労夢ハウスの活用事例の紹介や、顧問先企業の登壇による導入経緯、効果を発信するセミナーを当中間期に計６回開催









【AI社労夢】リリースに合わせたプロモーションとリード獲得

５月・６月・９月に「AI」に特化したセミナーを実施、セッション形式で社労士とAIについて講演し「AI社労夢」を紹介





３回のセミナーで
申込711名・参加515名
６月・９月はセミナー参加特典を設け、「AI社労夢」のキャンペーンにつなげる

セミナー実施後のアンケートでは
「AI社労夢」導入に積極姿勢の質問や要望多数

マーケティング・プロモーション施策

【労働保険事務組合】サミット2026　７月23日（木）開催

労働保険事務組合向けに課題改善のヒントとなる事例の共有や、事務組合向けAIエージェントの最新情報共有の場として開催



現地開催とオンライン合算：**申込214名、参加181名**

参加者アンケートにおける主な評価
「各事務組合が抱える課題の整理と共有の場に」
「AI社労夢の開発・導入に対し高い期待を抱いている」

アンケートを通じ、事務組合における業務効率化ニーズとAI機能への関心を確認

【社労夢ユーザー研修会】　当中間期で全８回　大阪・東京・福岡・広島・新潟・愛知・香川・宮崎

全国各地において既存ユーザーの実務定着支援と対話を行い、システムの活用促進と顧客関係性を強化







07

連結業績予想

Consolidated Financial Forecast

業績のサマリー（グループ）

売上高は1,578百万円と進捗率47.8%、通期予想に対して堅実なペースで推移
営業利益は進捗率70.6%、親会社株主に帰属する中間純利益は同72.5%と、通期目標に対し高い進捗率
原価抑制等の奏功により上期で十分な利益を確保、通期業績予想に対して順調に推移

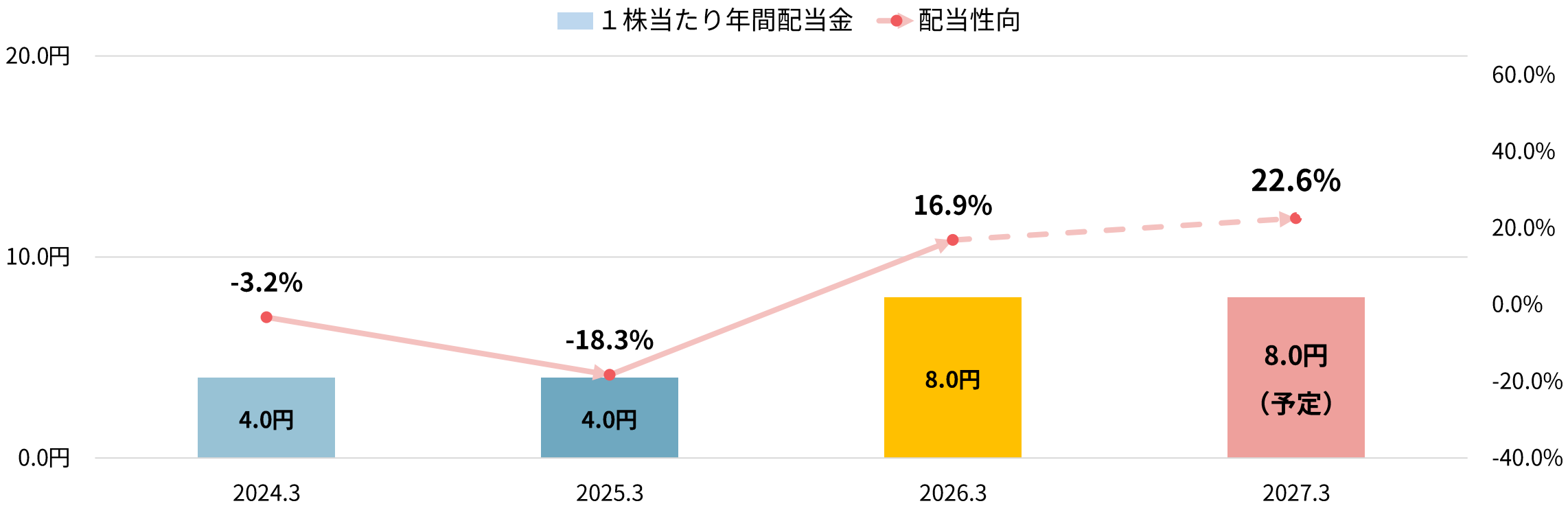
	2027年３月期２Q実績	2027年３月期通期予想※	進捗率
売上高	1,578	3,300	47.8%
売上総利益	834	1,627	51.3%
売上総利益率	52.9%	49.3%	ー
営業利益	190	270	70.6%
営業利益率	12.1%	8.2%	ー
親会社株主に帰属する当期純利益	139	192	72.5%

※2026年5月8日付 決算発表より

単位：百万円

2027年３月期　配当予想

基本方針は、**「株主の皆さまへの安定的な利益還元を重視し、配当を実施」**
前期は業績回復に伴い減配前の水準で配当を実施
通期業績では黒字を見込むも財務基盤の安定性及び成長投資とのバランスを踏まえ据え置きでの配当水準を予想



08

セキュリティ基本方針

Security Policy

セキュリティ対策強化の基本方針と外部認証

CIS Control Version 8

米国CIS (Center for Internet Security) が定義するCIS Controls (V8) をベースにセキュリティ構築の基本方針を策定

- Control 01. 組織の資産のインベントリと管理
- Control 02. ソフトウェア資産のインベントリと管理
- Control 03. データ保護
- Control 04. 組織の資産とソフトウェアの安全な構成
- Control 05. アカウント管理
- Control 06. アクセス制御管理
- Control 07. 継続的な脆弱性管理
- Control 08. 監査ログ管理
- Control 09. 電子メールとWebブラウザの保護
- Control 10. マルウェアの防御
- Control 11. データ復旧
- Control 12. ネットワークインフラストラクチャ管理
- Control 13. ネットワークの監視と防御
- Control 14. セキュリティ意識向上とスキルのトレーニング
- Control 15. サービスプロバイダーの管理
- Control 16. アプリケーションソフトウェアセキュリティ
- Control 17. インシデントレスポンスと管理
- Control 18. ペネトレーションテスト



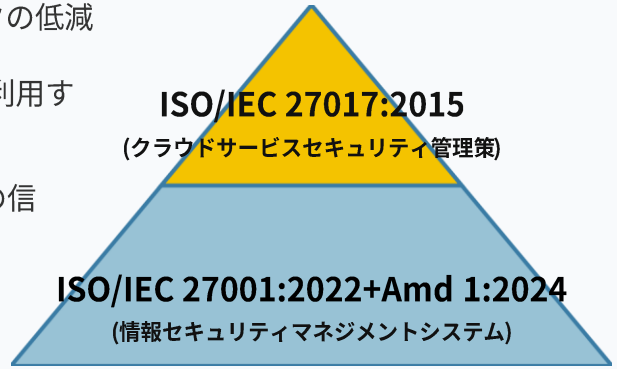
クラウドセキュリティ認証の取得

ISO/IEC 27017:2015取得

**通常のISMS(ISO/IEC 27001/2022)認証に加えて、
クラウドサービス固有管理策の導入、実施を認証
当社ユーザーが安心してクラウドサービスを利用できることが目的**

取得メリット

- クラウドサービスに関するリスクの低減
- クラウドサービスを適切に提供/利用する組織体制の確立
- 認証取得による、組織内外からの信頼向上



認証登録日	認証登録番号
2026年９月５日	IS414、CLS025

09

サービス概要

Service Overview

主力サービスのご紹介_社労夢

Shalom

社会保険労務士事務所向けシステム
社労士事務所の独占業務である１・２号業務に対応するシステム

社会保険労務士の業務

1号業務
行政機関に提出する届出書の作成や
当事者の代理人業務

2号業務
労働社会保険関係法令に基づく帳簿書類
を作成する業務

3号業務
労務管理や社会保険に関する相談や
指導をすること（コンサルティング業務）

顧問先企業
A社担当者　B社担当者　C社担当者

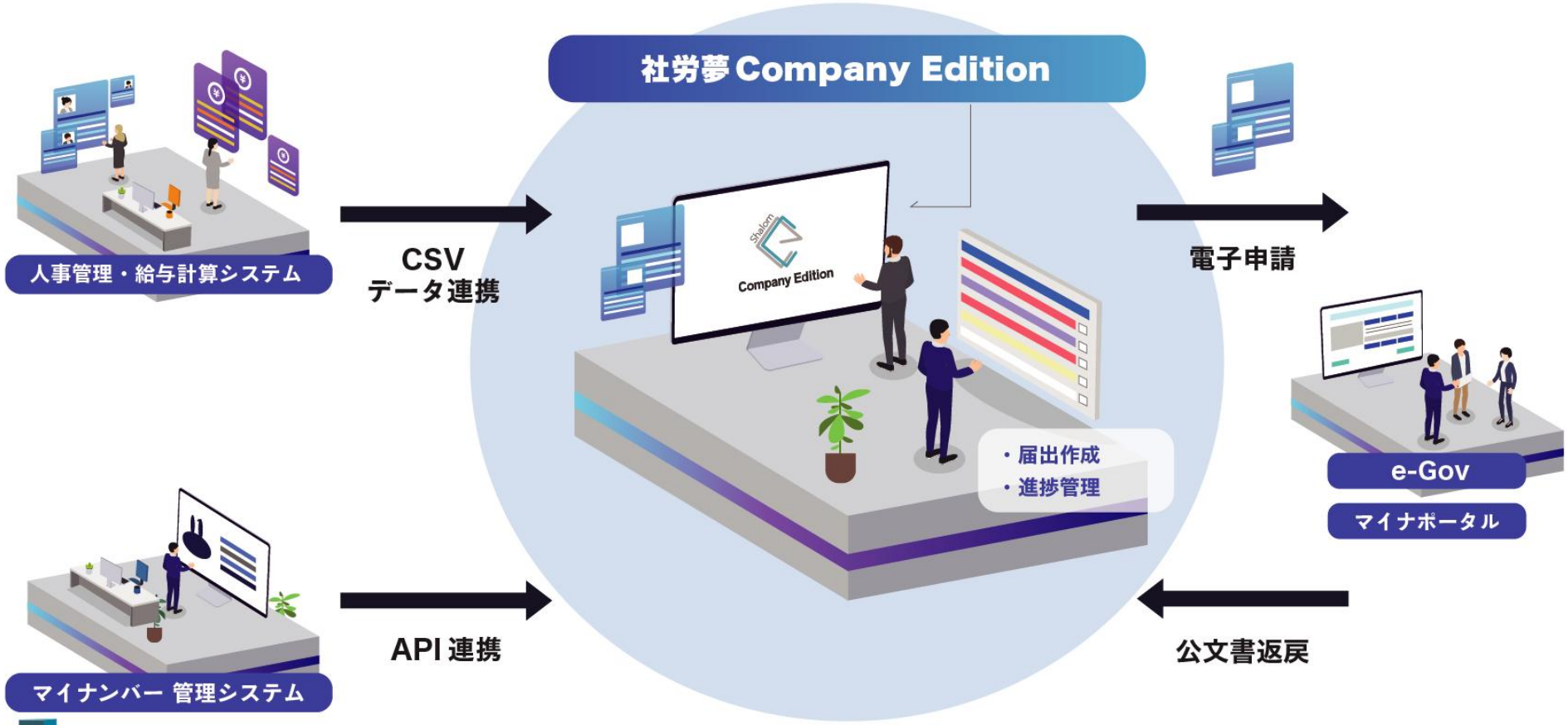
社労士事務所

行政機関
ハローワーク　年金事務所
協会けんぽ　労働基準監督署
健康保険組合

主力サービスのご紹介_社労夢Company Edition

Company Edition

一般法人向けシステム、大手企業の電子申請義務化に完全対応
雇用保険や社会保険の申請手続の「内製化」を支援し、業務負担を劇的に軽減します。



MYNABOX CL

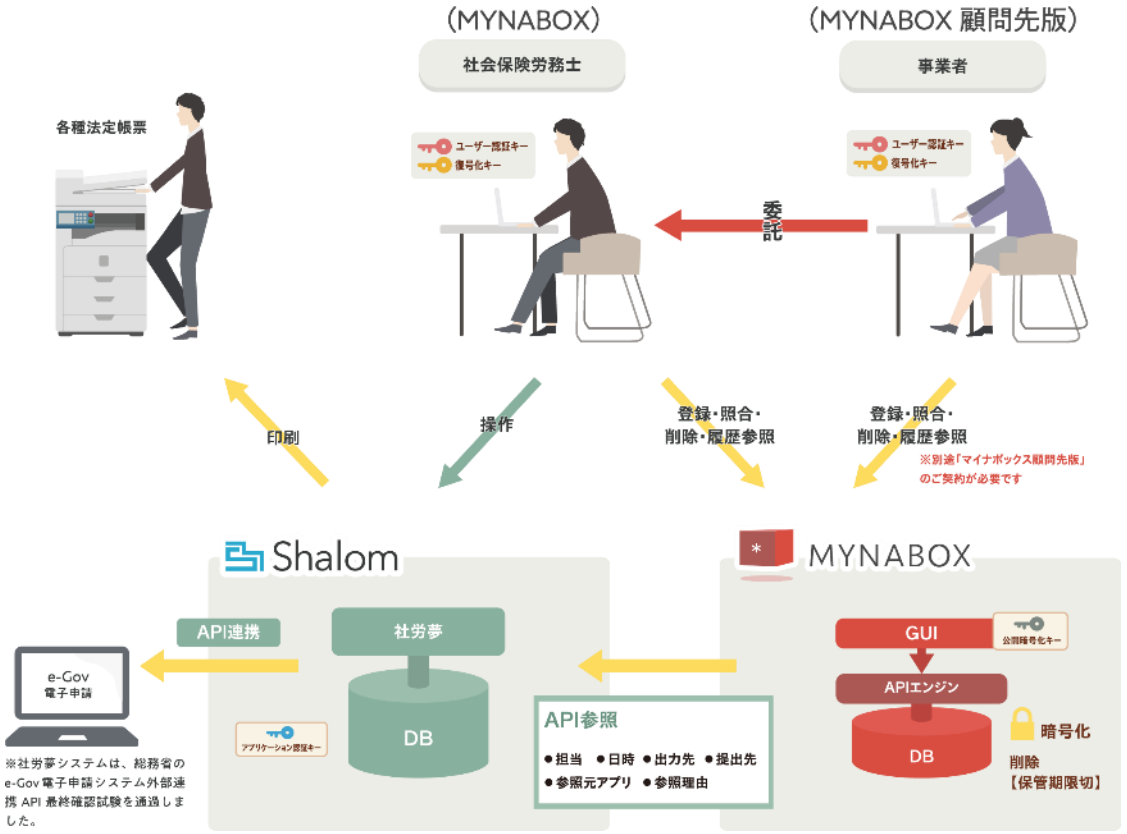
※社労夢シリーズのマイナンバー管理システム
※他社製品との連携実績あり【別途要相談】

主力サービスのご紹介_MYNABOX

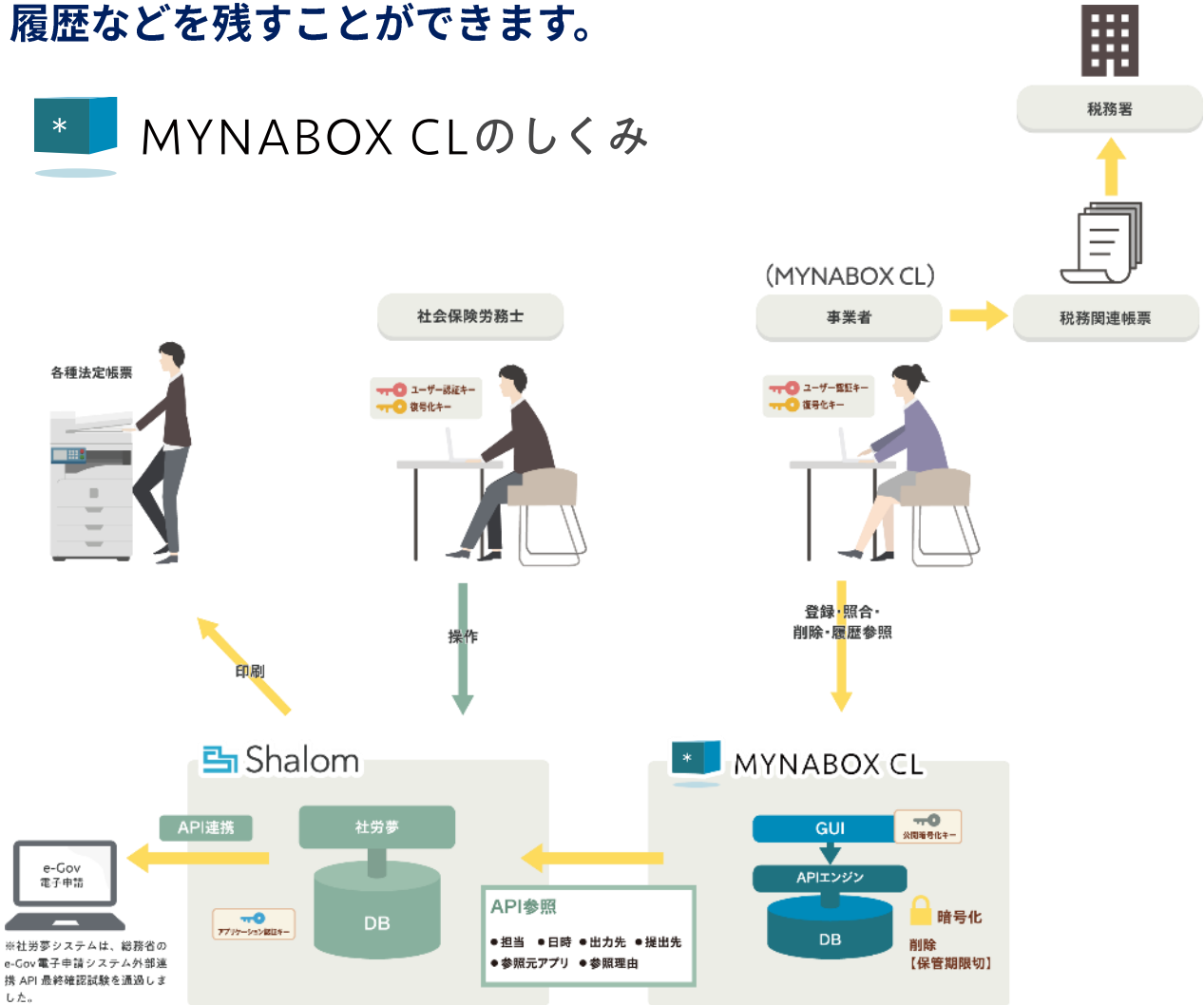
MYNABOX

社労夢と連携してご利用頂けるマイナンバー管理システム
各種手続きに連動し、履歴などを残すことができます。

MYNABOXのしくみ



MYNABOX CLのしくみ



主力サービスのご紹介_ネットde顧問

ネットde顧問

社労夢と連携してご利用頂けるWEBアプリケーション
社労夢に登録しているマスタ情報を連携してご利用頂けます。

誤送信が心配

正しい情報で処理ができる。



勤怠情報連携で一挙に給与計算

いつでも見れる!
（スマートフォン閲覧可能）

ネットde就業

従業員の勤怠情報を
リアルタイムで把握可能！
（スマートフォン打刻、
閲覧可能）

打刻

ネットde賃金

社労士事務所と同じ
給与計算システムを共用し、
給与計算の工数削減が可能。

ネットde明細

給与明細の
ペーパーレス化&
省力化を一挙に実現！

ネットde受付

社労士事務所へWEB上で
業務依頼が可能。





社員間の情報共有

ネットde台帳

社労士事務所で管理する
従業員情報が
24時間365日閲覧可能！

ネットde規則

就業規則を従業員にWEB開示し、
安全に管理。
従業員はいつでも閲覧可能に。

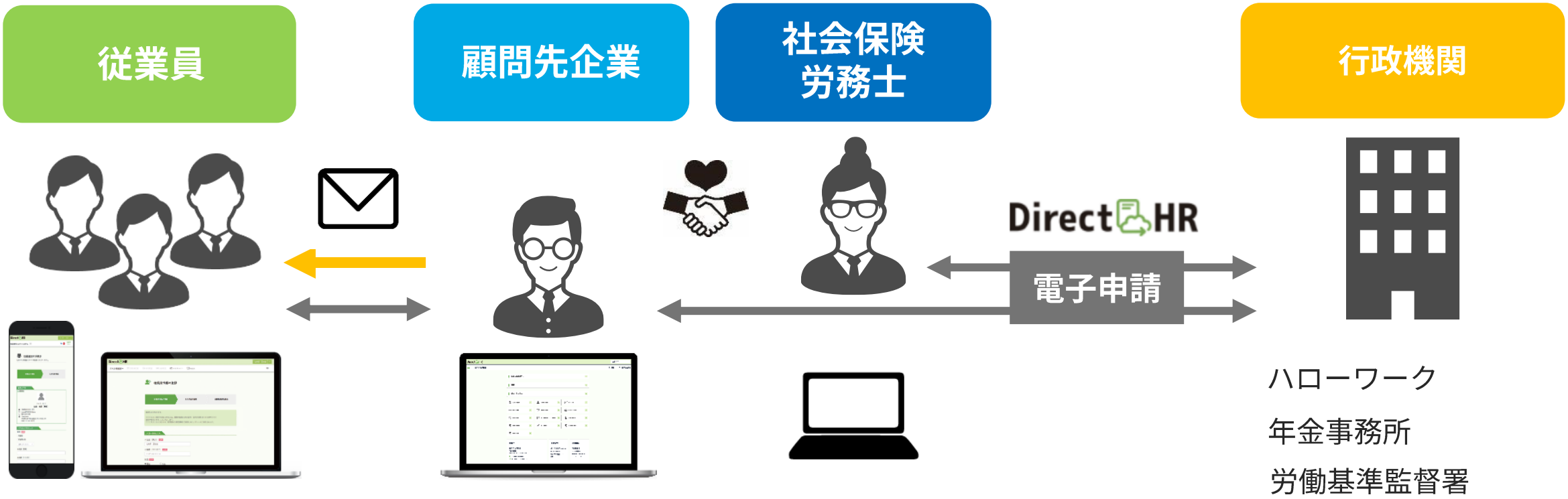
ネットdeスケジュール

業務連絡や社内行事・個人の
スケジュールを管理。

主力サービスのご紹介_Direct HR

Direct HR

入社から出産・退職を含む従業員から会社への申請処理を一元的にクラウドで管理
従業員はスマホやパソコンから申請可能、申請されたデータから電子申請まで行えます。



入社・退職　扶養追加・削除　住所・氏名変更　転勤　雇用契約　高齢給付　産休取得・終了　育休取得・終了　介護給付
報酬月額変更　月額算定基礎　被保険者賞与支払　区分変更　個人番号登録・変更　年末調整　給与明細

主力サービスのご紹介_eNEN

eNEN

申告の入力を軽減＆進捗管理システム機能で年末調整業務をトータルサポート

1　業務が理解しやすくなる！

「いつ」「何を」「どのように」やるか画面がナビゲーション



2　登録済み情報は初期表示！

- 重複入力のないフォームを初期表示
- 控除額はシステムが自動計算
- 前年申告情報を初期表示

3　最後の提出負荷を軽減！

- ミスはシステムがチェック
- 提出すべきものをシステムがご案内

権限設定で管理強化

大企業やシェアード会社の業務をサポート！

複数担当者での作業環境を３の要素（会社、部門、担当者）に分類。



進捗管理で効率化

ボトルネックが分かり、期日厳守を実現！

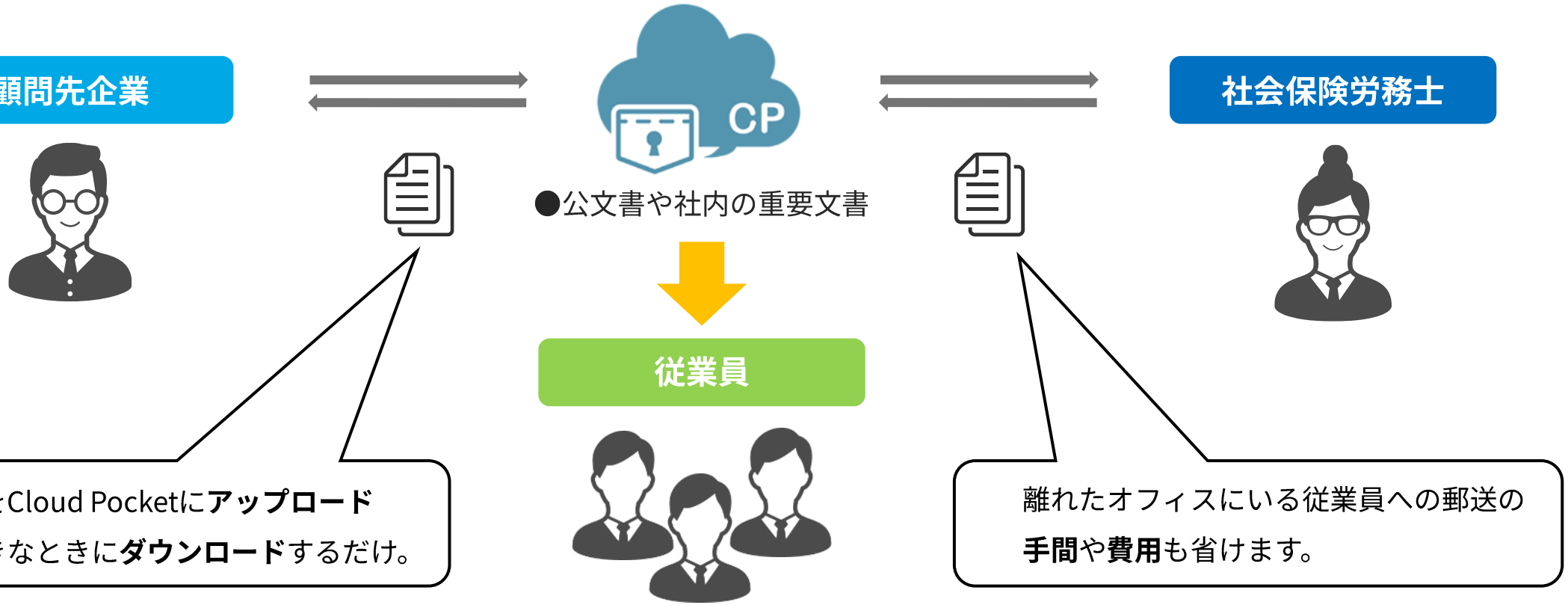
プロセスごとに分けられた業務から、全体の進捗をシステムで管理！



主力サービスのご紹介_Cloud Pocket

Cloud Pocket

公文書の配付や受取を手軽に安全に行えます。離職票や受給資格確認通知書、労災通知書などの公文書や社内の重要文書を渡す手間を省けます。



- ✓ 高セキュリティの個人フォルダー
- ✓ 郵送や手渡しの工数大幅削減
- ✓ 社労士事務所からのアップロードも可能

主力サービスのご紹介_受託開発パターンメイド（CuBe事業）

MKSYSTEM Professional Internet Solution System

Business Net CuBe

業務デザイン+パターンメイド開発
まるで注文住宅をたてるように繊細に柔軟にシステムを設計

日本の**大企業**の**50万人**が利用中！人事・総務の**業務改善・IT化**パートナー

人財CuBe

人事評価システムを中心に自己申告や
人財プロフィールなど人財育成に必要な
機能を網羅した製品

就業CuBe

勤怠管理や給与・明細照会など
社員全員が使う必要な機能を網羅した製品

精算CuBe

取引先への支払いや、社員立替経費精算など
内部統制を推進していくうえで
必要な機能を網羅した製品



主力サービスのご紹介_受託開発パターンメイド（CuBe事業）

人財CuBe 大手企業の人事業務を幅広く支援するため、対応領域を拡大

大手企業の多様かつ複雑な人事制度・業務に対応し、人事評価から人材育成・配置・キャリア形成まで、幅広い人事業務を支援



目標管理



人事評価



360度評価
ｴﾝｹﾞｰｼﾞﾒﾝﾄｻｰﾍﾞｲ



人財ﾌﾟﾛﾌｨｰﾙ



自己申告
キャリアプラン



社内公募・FA



スキルチェック
能力開発



研修管理



人事異動決裁



昇格・昇給推薦
評価調整



後継者育成計画



面談記録
対話管理

主力サービスのご紹介_GooooN（CuBe事業）

- GooooNは、人材育成に必要な機能を厳選し、中小企業でも導入・運用しやすいシンプルな仕組みで、従業員の成長を支援します。

目標管理・人事評価

上司部下のコミュニケーションを重視した透明性のある評価により納得度の向上に繋がります。
評価制度の形骸化を防ぎ、運用の定着・人材育成が可能になります。

自己申告・キャリアプラン

中長期的なキャリア形成を図るために
個人の希望・要望を申告し、上司と共有化します。また離職防止につながります。



360度評価

上司だけでなく同僚や部下、他部署の社員など、複数のさまざまな立場の関係者が1人の従業員を多面的に評価し気づきを与えます。

人財プロフィール照会

公開範囲を権限制御することにより、
安心して現場に必要な人事情報を公開。
現場主導の人材育成とコミュニケーション活性化を実現可能にします。

エンゲージメントサーベイ

エンゲージメント向上メカニズムを基にした診断を実施することで、エンゲージメント向上のどこにボトルネックがあるかを明確にすることが可能です。

※ 弊社が提供するエンゲージメントサーベイは、NTTExCパートナーが提供する「エンゲージメントPRO」と連携し、ご利用いただく形となります。



本資料に掲載されている計画、将来における予想などは作成時点で入手可能な情報に基づく見通しであり、リスク及び不確実性が含まれております。

実際の業績は経営環境の変動などによりこれらと異なる可能性があります。

また、本資料に掲載されている情報については、正確性の確保に努めておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

お問合せ先

株式会社エムケイシステム

取締役 管理統括　竹本 清志

IRに関するお問い合わせは、当社ウェブサイトの株主・投資家情報に設置しているお問合せフォームよりお願いいたします。

MKSYSTEM
Professional Internet Solution System